

みんなのサロン

生活支援 コーディネーターの部屋 Vol.20

生活支援コーディネーターは「地域で支え合うまちづくり」を目的に、住民のみならず、ご自身の自助・互助の推進に向けた支援や取組を行っています。今回は私たち7名を紹介させていただきます。

<p>名田・塩屋 地区担当</p>  <p>楠山 順子 在宅介護支援センター 名田・塩屋 趣味：おいしいテイク アウトのお店さがし</p>	<p>市全域担当</p>  <p>望月 翔太 社会福祉協議会 趣味：旅行</p>	<p>御坊地区 担当</p>  <p>丸山 雅史 地域包括支援センター 趣味：ギター弾き語り</p>	 <p>木下 誠弘 在宅介護支援センター ごぼう 趣味：山登り、海水魚飼育</p>
<p>野口地区 担当</p>  <p>西 美智子 在宅介護支援センター 野口 趣味：釣り、三線、編み物</p>	<p>湯川地区 担当</p>  <p>金子 寛子 在宅介護支援センター 湯川 趣味：山に登って 食べる</p>	<p>藤田地区 担当</p>  <p>玉置 哲也 在宅介護支援センター 藤田 趣味：ボランティア、 農業、読書</p>	

生活支援コーディネーターが、担当地域のさまざまな場所へ足を運んでいます。みなさまのもとへ訪問させていただくことがあるとと思いますので、お気軽に地域の話をお聞かせください。

(介護福祉課 ☎03・55551 FAX03・22550)

セルマの花まるエッセイ

クリスマス

アメリカでは、クリスマスは家族や友人と過ごす日です。多くの人は宗教のためにこの日を祝いますが、キリスト教徒ではない人も祝います。毎年、私と家族は教会に行き、プレゼントを開け、豪華なクリスマスディナーを食べてお祝いします。また、いつも友達と一緒に小さなクリスマスパーティーを開き、アイススケートに行ったり、プレゼント交換をしたり、サンタクロースの映画などのクリスマス映画を見たりもします。

プレゼントを渡すとき、「シークレットサンタ」というゲームをすることがあります。ランダムで1名を選んでプレゼントをもらうのですが、誰がプレゼントされるかはプレゼントを渡すまで秘密にされています。

クリスマスには、サンタクロース、明るいクリスマスイルミネーション、愛する人たちと過ごす時間など、普遍的なテーマがあります。しかし、アメリカの「クリスマスの精神」は、利己的ではなく、他の人に喜んで与えることです。

私はプレゼントについて話すとき、常に「受け取るより与える方が良い」と教えられました。メリークリスマス！



アトランタ植物園の
クリスマスイルミネーション



友人とその弟と
サンタクロースとクロス夫人に会う

まちかどウォッチング

市内一斉地震・津波避難訓練を実施しました

11月5日、市内一斉地震・津波避難訓練を実施し、各町内会・自主防災会から老若男女たくさんの方が参加しました。

北野口区自主防災会は、高台にある野口小学校まで避難し、防災対策課と防災グループ員が実施していた避難所設営訓練を見学しました。

